



2025年5月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月11日

上場会社名 株式会社アイデミー 上場取引所 東
コード番号 5577 URL <https://aidemy.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員 社長 (氏名) 石川 聡彦
問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部 本部長 (氏名) 新原 侑介 TEL 03(6868)0998
定時株主総会開催予定日 2025年8月29日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2025年8月29日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年5月期の連結業績（2024年6月1日～2025年5月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年5月期	2,056	△3.0	43	△85.2	43	△85.0	△8	—
2024年5月期	2,119	—	294	—	290	—	215	—

（注）包括利益 2025年5月期 2百万円（△98.8％） 2024年5月期 220百万円（－％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年5月期	△2.03	—	△0.7	2.1	2.1
2024年5月期	54.34	51.03	18.4	14.2	13.9

（参考）持分法投資損益 2025年5月期 -百万円 2024年5月期 -百万円

- （注）1. 2024年5月期より連結財務諸表を作成しているため、2024年5月期の対前期増減率については記載していません。
2. 2024年5月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は、連結初年度のため、それぞれ期末自己資本及び期末総資産に基づいて計算しております。
3. 当社株式は2023年6月22日付で東京証券取引所グロース市場に上場しております。2024年5月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から当連結会計年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
4. 2025年5月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載していません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年5月期	2,062	1,242	56.7	292.47
2024年5月期	2,050	1,181	57.1	294.21

（参考）自己資本 2025年5月期 1,168百万円 2024年5月期 1,170百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年5月期	△205	△111	78	1,378
2024年5月期	319	△182	232	1,616

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年5月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

（注）直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,950	△5.2	△315	—	△320	—	△340	—	△85.06

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 2社 （社名）株式会社まぼろし、株式会社トゥーアール、除外 ー社 （社名）ー

（注）詳細は、添付資料10ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 （5）連結財務諸表に関する注記事項（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年5月期	3,996,850株	2024年5月期	3,978,000株
2025年5月期	ー株	2024年5月期	ー株
2025年5月期	3,989,459株	2024年5月期	3,968,682株

（参考）個別業績の概要

2025年5月期の個別業績（2024年6月1日～2025年5月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期	1,726	△16.7	43	△82.9	43	△82.6	20	△88.9
2024年5月期	2,073	24.4	251	5.8	248	3.4	188	△35.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期	5.25	5.01
2024年5月期	47.47	44.58

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年5月期	1,866	1,171	62.7	292.93
2024年5月期	1,926	1,143	59.3	287.36

（参考）自己資本 2025年5月期 1,170百万円 2024年5月期 1,143百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

AI教育需要の鈍化及び受注時期先送りにより減収減益となり、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値の間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 （4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	10
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当社グループは「先端技術を、経済実装する。」をミッションに掲げ、AIをはじめとした新たなソフトウェア技術を、いち早くビジネスの現場にインストールし、次世代の産業創出を加速させることを目的として事業を展開しております。

当社グループは、主にAI/DXに関するプロダクト・ソリューション事業を展開しており、法人向けのAI/DXプロダクト、AI/DXソリューション、個人向けのAI/DXリスティングから成り立っております。

AI/DXプロダクトでは、主にエンタープライズ企業（従業員1,000名以上の企業約4,000社、当社グループ定義）のデジタル変革を行う土台づくりやデジタル技術内製化のために、デジタル人材の育成支援を行うオンラインDXラーニング「Aidemy Business(アイデミービジネス)」及び講師を派遣し研修を実施する講師派遣型デジタル人材育成研修「Aidemy Practice(アイデミープラクティス)」を提供しております。

AI/DXソリューションでは、主にエンタープライズ企業向けに様々な現場のデジタル変革に必要なテーマ選定、PoC開発、システム開発、運用までの全ての領域を顧客企業に伴走しながら支援するサービスを提供しております。

AI/DXリスティングでは、個人領域においてAI・DXといったデータサイエンス分野でのリスティングからキャリア支援まで、包括的なサポートを提供しております。

当連結会計年度につきましては、当社グループとしては、引き続き新規コンテンツやコースの公開をはじめとした各種サービスの拡充に努めました。加えて非連続的な成長を図るため、M&A戦略を積極的に推進しました。2024年6月には株式会社まぼろし（以下、「まぼろし」）を、同年12月には株式会社トゥーアール（以下、「トゥーアール」）の株式を取得し、それぞれ子会社化を行いました。なお、まぼろしの業績取込については、2025年5月期第2四半期連結会計期間より、トゥーアールの業績取込については、2025年5月期第4四半期連結会計期間より開始しております。

当連結会計年度における売上高につきましては、AI/DXソリューションにおいて、まぼろし及びトゥーアールの業績取込に加え、前連結会計年度第4四半期に子会社化した株式会社ファクトリアルの通期寄与があったものの、既存案件の大型化が想定通りには進まず、成長が一時的に停滞いたしました。

また、AI/DXプロダクトにおいては、エンタープライズ企業向けAI/デジタル教育サービスの提供が一巡したことや、AI/DXリスティングにおける契約数の低調な推移が影響し、2,056,395千円（前年同期比3.0%減）となりました。

売上高の減少に対しては、外注費・広告宣伝費の見直しや役員報酬の減額等を通じたコスト抑制策を講じましたが、子会社株式取得に伴うのれん償却費の増加や、株式取得関連費用等の一時的な費用の発生もあり、営業利益は43,658千円（同85.2%減）、経常利益は43,539千円（同85.0%減）、親会社株主に帰属する当期純損失は8,128千円（前期は親会社株主に帰属する当期純利益215,688千円）と大幅な減益となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しておりますが、売上区分別の売上実績については、AI/DXプロダクトは1,169,656千円（同8.9%減）、AI/DXソリューションは675,066千円（同24.2%増）、AI/DXリスティングは211,673千円（同27.6%減）となっております。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における流動資産は1,691,725千円となり、前連結会計年度末と比べ66,626千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が238,173千円減少し、売掛金及び契約資産が114,500千円増加したことによるものであります。固定資産は371,144千円となり、前連結会計年度末と比べ79,244千円増加いたしました。これは主に、のれんが72,315千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,062,870千円となり、前連結会計年度末と比べて12,617千円増加いたしました。

（負債）

当連結会計年度末における流動負債は536,990千円となり、前連結会計年度末と比べ113,492千円減少いたしました。これは主に、未払金が64,407千円、前受金が72,034千円減少したことによるものであります。固定負債は283,343千円となり、前連結会計年度末と比べ65,516千円増加いたしました。これは主に、長期借入金が59,334千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、820,334千円となり、前連結会計年度末と比べ47,975千円減少いたしました。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産合計は1,242,536千円となり、前連結会計年度末と比べ60,593千円増加いたしました。これは主に、非支配株主持分が61,990千円増加したことによるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ238,173千円減少し、1,378,758千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において営業活動の結果、減少した資金は205,040千円（前連結会計年度は319,360千円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益43,689千円、売上債権及び契約資産の増加額79,307千円、代金を事前に収受して開始される事業形態であることから受注減による前受金の減少額72,034千円、未払金の減少額78,901千円や減価償却費の計上50,746千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において投資活動の結果、減少した資金は111,500千円（前連結会計年度は182,401千円の減少）となりました。これは、自社開発のソフトウェアやコンテンツの無形固定資産の取得による支出50,437千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式（株式会社ファクトリアル）の取得による支出93,740千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入40,449千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において財務活動の結果、増加した資金は78,367千円（前連結会計年度は232,301千円の増加）となりました。これは主に、長期借入れによる収入130,000千円、長期借入金の返済による支出58,364千円、株式の発行による収入6,731千円があったことによるものであります。

（4）今後の見通し

2026年5月期におきましては、将来の持続的な成長の実現に向けて、各サービス領域への戦略的な先行投資を計画しております。

AI/DXソリューションにおいては、既存顧客との取引拡大及び新規顧客の獲得に向けた施策を推進するとともに、子会社との連携を一層深めることで、サービス提供力及び提案力の強化を図ってまいります。

また、AI/DXプロダクトにおいては、法人向けサービスの高度化に加え、新たな市場ニーズに即した製品開発及び顧客獲得を通じて、顧客基盤の拡大と事業の成長基盤の強化に取り組む方針です。

戦略的投資が先行することにより、2026年5月期は営業損失を見込んでおります。しかしながら、これらの投資は2027年5月期以降の成長回帰を見据えたものであり、中長期的な企業価値向上に資する重要なフェーズと位置づけております。

なお、2026年5月期の連結業績予想は以下のとおりです。売上高1,950百万円、営業損失315百万円、経常損失320百万円、親会社株主に帰属する当期純損失は340百万円を見込んでおります。

今後、経営環境の変化等により業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在のところ国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当連結会計年度 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,616,931	1,378,758
売掛金及び契約資産	77,181	191,681
仕掛品	3,281	20,073
貯蔵品	14	18
前払費用	42,414	44,055
その他	18,529	57,138
流動資産合計	1,758,352	1,691,725
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	59,128	62,955
減価償却累計額	△39,764	△49,163
工具、器具及び備品（純額）	19,364	13,792
有形固定資産合計	19,364	13,792
無形固定資産		
のれん	169,158	241,474
ソフトウェア	28,587	21,409
コンテンツ	40,635	45,225
ソフトウェア仮勘定	6,076	18,490
コンテンツ仮勘定	3,909	11,976
無形固定資産合計	248,368	338,576
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,976	4,951
長期前払費用	118	722
繰延税金資産	21,072	6,765
保険積立金	—	6,336
投資その他の資産合計	24,167	18,775
固定資産合計	291,899	371,144
資産合計	2,050,252	2,062,870
負債の部		
流動負債		
買掛金	25,480	24,610
1年内返済予定の長期借入金	45,088	57,390
未払金	118,537	54,129
未払費用	71,035	82,480
未払法人税等	29,188	23,416
賞与引当金	—	2,300
前受金	336,566	264,532
預り金	24,586	28,132
流動負債合計	650,482	536,990
固定負債		
長期借入金	217,827	277,161
退職給付に係る負債	—	4,648
繰延税金負債	—	1,533
固定負債合計	217,827	283,343
負債合計	868,309	820,334
純資産の部		
株主資本		
資本金	51,000	54,365
資本剰余金	802,741	806,107
利益剰余金	316,642	308,514
株主資本合計	1,170,384	1,168,987
新株予約権	320	320
非支配株主持分	11,238	73,229
純資産合計	1,181,942	1,242,536
負債純資産合計	2,050,252	2,062,870

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2023年6月1日 至 2024年5月31日）	当連結会計年度 （自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）
売上高	2,119,697	2,056,395
売上原価	628,953	759,394
売上総利益	1,490,743	1,297,001
販売費及び一般管理費	1,196,249	1,253,342
営業利益	294,494	43,658
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	251
助成金収入	570	2,478
その他	914	970
営業外収益合計	1,484	3,700
営業外費用		
支払利息	817	3,419
株式交付費	1,614	—
上場関連費用	2,596	—
その他	102	400
営業外費用合計	5,130	3,819
経常利益	290,848	43,539
特別利益		
固定資産売却益	—	149
特別利益合計	—	149
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前当期純利益	290,848	43,689
法人税、住民税及び事業税	29,213	23,586
法人税等調整額	41,607	17,506
法人税等合計	70,821	41,092
当期純利益	220,027	2,596
非支配株主に帰属する当期純利益	4,338	10,724
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失（△）	215,688	△8,128

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
当期純利益	220,027	2,596
包括利益	220,027	2,596
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	215,688	△8,128
非支配株主に係る包括利益	4,338	10,724

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2023年6月1日 至 2024年5月31日）

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	81,435	721,386	100,954	903,775
当期変動額				
新株の発行	25,460	25,460	—	50,920
減資	△55,895	55,895	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	215,688	215,688
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—
当期変動額合計	△30,435	81,355	215,688	266,608
当期末残高	51,000	802,741	316,642	1,170,384

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	320	—	904,095
当期変動額			
新株の発行	—	—	50,920
減資	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	215,688
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	11,238	11,238
当期変動額合計	—	11,238	277,847
当期末残高	320	11,238	1,181,942

当連結会計年度（自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）

（単位：千円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	51,000	802,741	316,642	1,170,384
当期変動額				
新株の発行	3,365	3,365	—	6,731
親会社株主に帰属する当期純損失（△）	—	—	△8,128	△8,128
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—
当期変動額合計	3,365	3,365	△8,128	△1,396
当期末残高	54,365	806,107	308,514	1,168,987

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	320	11,238	1,181,942
当期変動額			
新株の発行	—	—	6,731
親会社株主に帰属する当期純損失（△）	—	—	△8,128
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	61,990	61,990
当期変動額合計	—	61,990	60,593
当期末残高	320	73,229	1,242,536

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	290,848	43,689
減価償却費	29,876	50,746
のれん償却額	4,337	27,657
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△181	—
株式交付費	1,614	—
受取利息及び受取配当金	△0	△251
支払利息	817	3,419
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△149
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	7,961	△79,307
前払費用の増減額 (△は増加)	△7,356	△1,950
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△832	△16,321
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	970
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,589	△19,900
前受金の増減額 (△は減少)	△34,389	△72,034
未払金の増減額 (△は減少)	30,551	△78,901
未払費用の増減額 (△は減少)	7,490	3,814
その他	△6,106	△19,309
小計	321,042	△157,829
利息及び配当金の受取額	0	251
利息の支払額	△817	△3,419
法人税等の支払額	△865	△44,043
営業活動によるキャッシュ・フロー	319,360	△205,040
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13,119	△6,013
有形固定資産の売却による収入	—	149
無形固定資産の取得による支出	△50,540	△50,437
敷金及び保証金の差入による支出	—	△1,660
敷金及び保証金の回収による収入	—	1,064
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△118,740	△93,740
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	40,449
保険積立金の積立による支出	—	△1,311
投資活動によるキャッシュ・フロー	△182,401	△111,500
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	130,000
長期借入金の返済による支出	△17,004	△58,364
株式の発行による収入	49,305	6,731
財務活動によるキャッシュ・フロー	232,301	78,367
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	369,260	△238,173
現金及び現金同等物の期首残高	1,247,670	1,616,931
現金及び現金同等物の期末残高	1,616,931	1,378,758

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

当連結会計年度において株式会社まぼろし及び株式会社トゥーアールの株式取得に伴い、子会社化したため、同社を連結の範囲に含めております。

（連結キャッシュ・フロー計算書関係）

当連結会計年度に計上した連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出93,740千円は、前連結会計年度に、当社が議決権の80%相当の株式を取得し連結の範囲に含めた株式会社ファクトリアルの残り20%相当の株式取得に係る支出であります。当該当連結会計年度における株式の取得は、前連結会計年度以前の同社株式の取得と1つの企業結合を構成しているため、これらを一体として取り扱い、前連結会計年度における同社株式の取得に係る支出と同様に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出として表示しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、AI/DXに関するプロダクト・ソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
1株当たり純資産額	294.21円	292.47円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△)	54.34円	△2.03円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	51.03円	－円

（注） 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当連結会計年度 (2025年5月31日)
純資産の部の合計額（千円）	1,181,942	1,242,536
純資産の部の合計額から控除する金額（千円）	11,558	73,549
（うち新株予約権（千円））	(320)	(320)
（うち非支配株主持分（千円））	(11,238)	(73,229)
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	1,170,384	1,168,987
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（株）	3,978,000	3,996,850

3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期損失(△)（千円）	215,688	△8,128
普通株主に帰属しない金額（千円）	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期損失(△)（千円）	215,688	△8,128
期中平均株式数（株）	3,968,682	3,989,459
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額（千円）	－	－
普通株式増加数（株）	257,906	－
（うち新株予約権（株））	(257,906)	(－)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	第1回新株予約権 新株予約権の数 20,125個 新株予約権の対象となる株式 普通株式 20,125株 第2回新株予約権 新株予約権の数 26,650個 新株予約権の対象となる株式 普通株式 26,650株 第3回新株予約権 新株予約権の数 320,000個 新株予約権の対象となる株式 普通株式 320,000株 第4回新株予約権 新株予約権の数 43,900個 新株予約権の対象となる株式 普通株式 43,900株 第5回新株予約権 新株予約権の数 2,600個 新株予約権の対象となる株式 普通株式 2,600株

4. 当社は、2023年6月22日付で東京証券取引所グロース市場に上場しております。前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から前連結会計年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。